



テクニカル・メッセージ

列型噴射ポンプのリターン Springs の点検整備について

列型噴射ポンプ（機械式ガバナ付）を搭載した車両において、噴射ポンプのロードレバーのリターン Springs が外れ、走行中にエンジンが吹け上がった事例が発生しました。

当該、ロードレバーのリターン Springs については、3ヶ月、12ヶ月毎に取付け状態の点検を推奨いたしますので、確実な定期点検と整備の実施をお願い致します。

尚、エンジンストップレバー部のリターン Springs も同様に実施をお願い致します。

【対象車両】

列型噴射ポンプ（機械式ガバナ付）搭載の大中型トラック・バス全車

【点検概要】

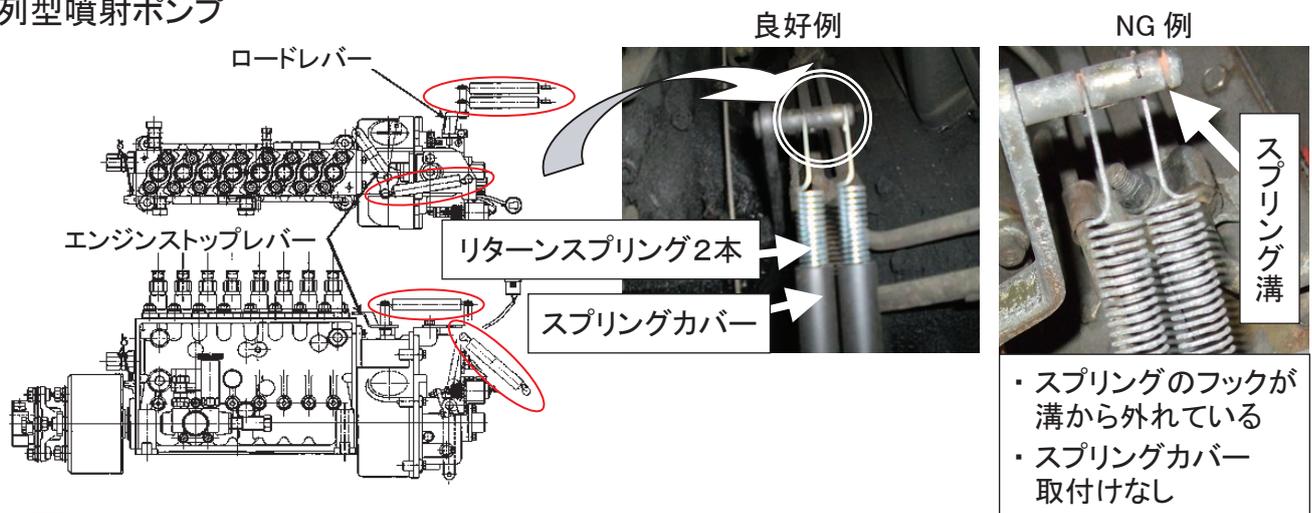
噴射ポンプのロードレバー部及びストップレバー部（噴射ポンプによっては、取付けのないものがあります）のリターン Springs と Springs カバーの取付け状態を3ヶ月、12ヶ月毎に点検してください。

【点検時の留意事項】

- ・ロードレバー部に2本、ストップレバー部に1本のリターン Springs が取付けられていること。
- ・リターン Springs 両側の先端（フック）が決められた溝等に取り付けられていること。
- ・リターン Springs に伸び・曲がり・摩耗・著しい錆がないこと。
- ・リターン Springs に Springs カバーが取付けられていること。
- ・リターン Springs カバーに劣化・亀裂・破損がないこと。

* 点検の結果、異常が確認された場合は、Springs と Springs カバーを新品に交換してください。

列型噴射ポンプ



○ 内にリターン Springs とリターン Springs カバーが取り付けます。